

平成28年度いじめSTOP愛顔のこどもフォーラム 教育長あいさつ

平成28年12月17日(土)
砥部町文化会館

みなさん、こんにちは。

今日は、このフォーラムに参加してもらったみなさんに、こうしてお会いすることができて、大変うれしく思っています。また、今は、愛顔(えがお)とやる気に満ちた大きな声であいさつを返してくれてありがとうございます。

さて、平成25年6月に「いじめ防止対策推進法」ができて3年が経ちました。この法律は、学校の先生をはじめ社会の全ての人々が、いじめから子どもたちを守るための約束事を示したものです。その他に、みなさん自身が自主的にいじめをなくしていくことについても書かれていますし、各学校では、いじめをなくす様々な取組が行われていることと思います。

愛媛県では、平成27年度から小中高校生のみなさんや、保護者の方々、学校関係者が参加する「いじめSTOP愛顔のこどもフォーラム」を開催しています。昨年度は、ポスターセッションや劇団によるワークショップが行われ、閉会行事の書道パフォーマンスでは、「勇気」というメッセージを発信し、いじめに負けない学校にすることを誓い合いました。

そして、今日のフォーラムには、小中学生のみなさんはもちろんのこと多くの高校生のみなさんが、参加してくれています。

そのなかの一つ、県立伯方高等学校のみなさんには、「愛顔のために」という「いじめSTOPソング」を作ってもらいました。メロディーもすてきですし、歌詞もよく考えて作られています。その歌詞のなかにこんなフレーズがあります。「わたしのひとことで 君がほほえむなら そっとことばをかけるだろう 君はひとりじゃないよ」

「君はひとりじゃないよ」と友達に声を掛けてもらったなら、どんなにうれしく、どんなに勇気がわくことでしょう。

今日のフォーラムでは、人権劇や番組放映、パネルディスカッションなどをおして、一人ひとりが主役となって「いじめ問題にどう立ち向かうか」をテーマに、いじめ問題の解決や未然防止について考えていきます。

そして、このフォーラムをきっかけに、みなさんが、学校・地域に戻り、リーダーとなってかけがえのない仲間を守る学校づくり、地域づくりに取り掛かってくれることを願っています。

結びに、このフォーラムを開催するに当たり、御協力いただきました市町教育委員会、学校、PTAをはじめとする関係の皆様方に厚く感謝申し上げまして、開会のあいさつといたします。